

健康横浜 2 1 推進会議 食育推進検討部会委員名簿

五十音順

	氏名	所 属
1	天貝 徹	一般社団法人 横浜市医師会 常任理事
2	飯笹 光男	NPO法人 横浜ガストロノミ協議会 理事長
3	池本 磨里世	一般社団法人 ラシク045
4	今井崎 理沙	一般社団法人 横浜市歯科医師会 常任理事
5	岩本 かをり	公益社団法人 神奈川県栄養士会
6	金子 佳代子	横浜国立大学 名誉教授
7	君塚 義郎	株式会社 崎陽軒 常務取締役
8	小島 雅裕	横浜市場プロモーション委員会 副会長
9	菅 千明	はまふうどコンシェルジュ
10	長島 由佳	ユカナガシマ・クッキングサロン
11	松谷 英司	一般社団法人 横浜市食品衛生協会 副会長
12	望月 選	一般社団法人 F・マリノススポーツクラブ 理事
13	守屋 努	JA横浜 組織部 組織生活課 課長
14	吉泉 英紀	公益財団法人 よこはま学校食育財団 理事長
15	米山 かおる	横浜市食生活等改善推進員協議会 会長

食育推進関係課長会議 委員名簿

令和7年4月現在

	区 局	補 職	氏名
1	緑区	福祉保健課長	森下 太幹
2	戸塚区	こども家庭支援課長	鋪 歆奈
3	経済局	中央卸売市場本場 経営支援課長	三浦 武志
4	こども青少年局	企画調整課長	原 弘岳
5	こども青少年局	保育・教育支援課長	大槻 彰良
6	こども青少年局	地域子育て支援課 親子保健担当課長	奥津 秀子
7	健康福祉局	企画課長	松村 健也
8	医療局	食品衛生課長	及川 知子
9	みどり環境局	農業振興課長	澤田 悦子
10	資源循環局	3R推進課長	今村 貴美
11	教育委員会事務局	学校給食・食育推進課 首席指導主事	三村 太郎

事務局（健康推進課）

局	補 職	氏 名
健康福祉局	健康推進課担当課長	釜谷 美江
	健康推進課担当係長	山口 拓真
	係員（栄養士）	鈴木 礼子
	係員（栄養士）	山田 薫
	係員（事務職）	遠田 昂史

食育推進検討部会設置要綱

制定 令和3年3月23日 健保事第4009号（局長決裁）
最近改正 令和5年3月24日 健保事第3956号（局長決裁）

（目的）

第1条 この要綱は、食育の推進に関して専門的見地から検討するため、健康横浜21推進会議運営要綱（以下「要綱」という。）第7条第1項に基づき設置する「食育推進検討部会」（以下「検討部会」という。）の運営に関し必要な事項について定めるものとする。

（検討事項）

第2条 検討部会は、次の事項について検討を行うものとする。

- （1）食育推進計画の策定に関する事項
- （2）食育の推進に関する事項
- （3）その他必要な事項

（構成）

第3条 検討部会は、要綱第7条第2項に基づき、健康横浜21推進会議（以下「推進会議」という。）の委員及び要綱第4条に基づき市長が任命した臨時委員のうちから推進会議の会長が指名する者をもって組織する。

（任期）

第4条 委員の任期は2年以内とする。ただし、委員に欠員が生じた時の補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

（部会長等）

第5条 検討部会に部会長及び副部会長を置く。

2 部会長は、委員の互選によりこれを定める。副部会長は、委員の中から部会長が指名する。

3 部会長は、検討部会を代表し、会務を掌理する。

4 副部会長は、部会長が欠けたとき、その職務を代理する。

（会議）

第6条 検討部会の会議は、部会長が招集する。ただし、委員任命後、部会長選出前の検討部会の会議は、推進会議の会長が招集する。

2 部会長は、検討部会の会議の議長とする。

3 検討部会は、委員の過半数の出席により開催する。

4 検討部会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数の場合は、検討部

会の部会長の決するところによる。

- 5 検討部会を欠席する予定の委員は、第2条に関する意見を書面により事前に提出することができる。

（会議の公開）

第7条 横浜市の保有する情報の公開に関する条例（平成12年2月横浜市条例第1号）

第31条の規定により、検討部会の会議については、一般に公開するものとする。ただし、委員の承諾があれば、会議の一部又は全部を非公開とすることができる。

（意見の聴取等）

第8条 部会長は、検討部会の運営上必要があると認めるときは、関係者の出席を求め、その意見又は説明を聴くほか、資料の提出その他必要な協力を求めることができる。

（推進会議への報告）

第9条 検討部会は、会議内容を推進会議へ報告するものとする。

（守秘義務）

第10条 委員及び関係者は、検討部会の運営上知りえた秘密を厳守するとともに、これを他に利用してはならない。

（庶務）

第11条 検討部会の庶務は、健康福祉局健康推進課において処理する。

（委任）

第12条 この要綱に定めるもののほか、検討会の運営に関し必要な事項は、部会長が検討会の会議に諮って定める。

附 則

（施行期日）

この要綱は、令和3年3月23日から施行する。

附 則

（施行期日）

この要綱は、令和5年4月1日から施行する。

横浜市食育推進計画（第3期）の目標に関連する取組（横浜市）

【取組の方向性】

横浜市食育推進計画（第3期）では、『食』を通して健康と豊かな人間性を育み、活力ある横浜を創る」という「基本理念」を実現するため、「おいしく楽しい『食』や食環境づくりの推進が、市民一人ひとりの生涯を通じた健康を支える」、「食の多様性や横浜らしい食文化を継承し、食に関する持続可能な環境を整える」という2つの「基本目標」と、6つの「推進テーマ」を掲げています。

そして、横浜市民の食生活を取り巻く現状を踏まえ、6つの「推進テーマ」の中でも、「栄養バランスに配慮した食生活の推進」、「自然に健康になれる食環境づくり」を「重点テーマ」として位置付け、取組を進めています。

<横浜市食育推進計画 推進テーマ・目標> (◎は重点テーマ)

推進テーマ	目標
◎栄養バランスに配慮した食生活の推進	1 朝食を欠食する市民を減らす
	2 栄養バランスに配慮した食生活を実践する市民を増やす
	3 生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持を実践する市民を増やす
何でもおいしく楽しく食べよう	4 朝食又は夕食を家族等と一緒に食べる「共食」の回数を増やす
	5 よく噛んで食べることができる市民を増やす
◎自然に健康になれる食環境づくり	6 食育に関心を持っている市民を増やす
	7 食育の推進に関わるボランティアの数を増やす
	8 健康への関心の有無にかかわらず、誰もが栄養バランスのよい食事を選択できる食環境を整える
地産地消等の推進	9 学校給食における地場産物を活用した取組等を増やす
	10 農林漁業体験を経験した市民を増やす
	11 産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ市民を増やす
日本の食文化の継承	12 地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法等を継承し、伝えている市民を増やす
食の安全と環境に配慮した食育の推進	13 食品の安全性について基礎的な知識を持ち、自ら判断する市民を増やす
	14 日頃から災害に備え、食料品等の備蓄に努める市民を増やす
	15 環境に配慮した農林水産物・食品を選ぶ市民を増やす
	16 食品ロス削減のために何らかの行動をしている市民を増やす

<ライフステージ>

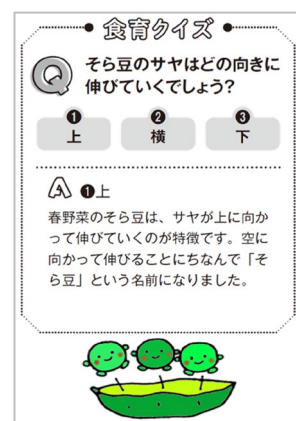
ライフステージ	
(1)	育ち・学びの世代（乳幼児期～青年期）
(2)	働き・子育て世代（成人・壮年期）
(3)	実りの世代（高齢期）
(4)	全世代

【主な取組実績】

○給食だより等を活用した保護者や小中学生等への啓発
(教育委員会事務局・こども青少年局)

【目標：1, 2, 5, 9, 12 / ライフステージ：(1)】

- ・「ぱくぱくだより」や食育動画を活用した食文化等の情報発信
- ・中学校全員給食に向けたメニューコンクールの実施
- ・市立保育所における給食だよりでの食育に関する情報発信



<保育所：給食だより 抜粋>

○乳幼児健診の場を活用した食育啓発（こども青少年局）

【目標：1, 2, 4, 5, 13 / ライフステージ：(1)】

- ・親子が集まる乳幼児健診の場で食生活・栄養に関する情報発信



<市場：児童による発表の様子>

○市場のプロによるアウトプット型授業（経済局）

【目標：6 / ライフステージ：(1)】

- ・小学生への出前講座（中央卸売市場）と受講した児童による発表を通じて食への理解と関心を促進

○「すくすくファーム横浜」による農体験事業（みどり環境局）

【目標：10 / ライフステージ：(1)】

- ・モデル地区を対象に3歳児健診会場で小松菜栽培キットの配布
- ・市内産農畜産物を使った収穫体験イベントの開催



<農体験：栽培キット配布に係るチラシ>

○食品ロス削減をテーマとした出前教室（資源循環局）

【目標：16 / ライフステージ：(1), (4)】

- ・保育園・小学校での出前教室、横浜F・マリノスと連携した啓発、区民まつり・イベントを通じて行動変容を促進



<食品ロス：出前教室の様子>

【各区・健康福祉局が連携した取組】

- ・ハマの元気ごはん提供店登録制度の周知、登録勧奨
- ・食生活健康相談
- ・乳幼児食生活健康相談、離乳食教室
- ・栄養バランスのよい食事の啓発及び健康教育
- ・ベジチェックを活用した食育啓発
- ・食生活等改善推進員養成支援
- ・給食施設指導による食環境づくり

【目標：8 / ライフステージ：(2), (3)】

【目標：1 / ライフステージ：(2), (3)】

【目標：1 / ライフステージ：(1), (2)】

【目標：2 / ライフステージ：(4)】

【目標：3 / ライフステージ：(4)】

【目標：7 / ライフステージ：(2), (3)】

【目標：8 / ライフステージ：(4)】



<ハマの元気ごはん登録マーク>



<ベジチェックを活用した食育啓発>



<栄養バランスのよい食事啓発リーフレット>

横浜市食育推進計画（第3期）の目標に関連する取組

No	団体名	令和6年度以降の取組	令和6年度取組計画	令和6年度取組実績	令和7年度取組計画	ライフステージ			＜基本目標1＞ おいしく楽しい「食」や食環境づくりを推進が、市民の一人ひとりの生涯を通じた健康を支える。（健康増進） 食の多様性や偏食に陥らない食文化を継承し、食に関する持続可能な環境を整える。（社会・環境・食文化・食育）											
						育ち・学びの世代	働き・子育て世代	老いの世代	食の多様性や偏食に陥らない食文化を継承し、食に関する持続可能な環境を整える。（社会・環境・食文化・食育）	食の多様性や偏食に陥らない食文化を継承し、食に関する持続可能な環境を整える。（社会・環境・食文化・食育）	食の多様性や偏食に陥らない食文化を継承し、食に関する持続可能な環境を整える。（社会・環境・食文化・食育）	食の多様性や偏食に陥らない食文化を継承し、食に関する持続可能な環境を整える。（社会・環境・食文化・食育）	食の多様性や偏食に陥らない食文化を継承し、食に関する持続可能な環境を整える。（社会・環境・食文化・食育）	食の多様性や偏食に陥らない食文化を継承し、食に関する持続可能な環境を整える。（社会・環境・食文化・食育）	食の多様性や偏食に陥らない食文化を継承し、食に関する持続可能な環境を整える。（社会・環境・食文化・食育）	食の多様性や偏食に陥らない食文化を継承し、食に関する持続可能な環境を整える。（社会・環境・食文化・食育）	食の多様性や偏食に陥らない食文化を継承し、食に関する持続可能な環境を整える。（社会・環境・食文化・食育）	食の多様性や偏食に陥らない食文化を継承し、食に関する持続可能な環境を整える。（社会・環境・食文化・食育）		
1	NPO法人 横浜ガストロノミ協議会	家族と共に食する食の楽しさや、食の楽しさ大切さを会員のメンバーのお店や講習会、食のイベントなどで伝えている。	食の大切さや楽しさを伝える活動。	9月に600人規模のイベントを開催、市民に食の大切や楽しさを実感してもらった。 高校にて和食のダシの授業を行い和食の素晴らしさを体験してもらった。	引き続き食の大切や楽しさを伝える。	●	●	●	●					●					●	●
2	NPO法人 横浜ガストロノミ協議会	横浜ガストロノミ協議会としてボランティア参加を呼びかけている	横浜ガストロノミ協議会を通してボランティアを呼びかける。	高校にて和食のダシの授業を行う。	横浜ガストロノミ協議会としてのボランティア活動を積極的に行う。	●	●	●					●						●	
3	NPO法人 横浜ガストロノミ協議会	・中学校給食へのアドバイスやメニューの開発 ・生産者との懇談会	中学校給食のアドバイスやメニュー開発又コラボレーションを行う。	中学校給食のメニュー開発を行う。 和のスープ2品 洋のスープ2品 中のスープ2品のメニュー開発	来年から始まる中学校給食のメニュー開発やアドバイスをを行う。	●								●	●			●	●	●
4	NPO法人 横浜ガストロノミ協議会	横浜中央市場とコラボレーションを行いレシピの開発を行っている	横浜中央市場と協力して料理教室やメニュー開発を行う。未使用魚のメニュー開発なども行いフードロスを考える。	2月に横浜中央卸売市場で市民の為の料理教室を開催 各店舗にて未使用魚のメニュー開発やフードロスを取り組む。	横浜中央卸売市場と協力して市民の為の料理料理教室やメニュー開発を取り組む。	●	●	●					●		●		●	●		●
5	NPO法人 横浜ガストロノミ協議会	食の安全性や知識の向上の為の勉強会	横浜市民の為の料理教室	横浜中央卸売市場での料理教室	横浜市民の為の料理教室を開催	●	●	●					●		●				●	●
6	NPO法人 横浜ガストロノミ協議会	・規格外の野菜や未使用魚の活用 ・地元野菜を使った料理教室	地元野菜や地元の魚介類の使用。横浜ガストロノミ協議会としてのフードロス削減の取り組み。	横浜ガストロノミ協議会全体では取り組みが不十分だった。	地産地消・フードロスなどを積極的に取り組む。	●	●	●					●						●	●
7	NPO法人 横浜ガストロノミ協議会	・生産者との懇談会 ・規格外の野菜や未使用魚の活用 ・横浜ガストロノミ協議会としてのフードロス削減の取り組み	横浜の小学生への食育や味覚の授業。	中学校への訪問で食育や地産地消と一緒に学ぶ。 小学校への食育や味覚の授業が不十分だった。 各シェフが個人的に行った。	子供達への食育を行う。	●	●	●							●				●	●
8	NPO法人 横浜ガストロノミ協議会		横浜ガストロノミ協議会としての健康レシピ開発。	各店舗にて健康レシピの開発を行う。 各店舗人手不足が深刻で会の活動の時間が取りづらい。	横浜市民の為の健康レシピの開発を行う。	●	●	●	●	●	●	●	●		●			●	●	●
9	一般社団法人 ラシク045	・ラシク045に在籍する会員が代表を務める団体（つといのひろば、拠点、障害者就労支援施設、子育て支援者会場）などで親子の現状を聞き、生活環境、食育アドバイスなどを実施する。	令和6年度同様の取り組みを継続	各会場や団体において常時対応実施	令和6年度同様の取り組みを継続	●	●							●						
10	一般社団法人 横浜市歯科医師会	6月「歯と口の健康週間行事」、11月「秋の健康づくり月間」に各地区で行う行事において啓発活動や簡単に作れる朝食レシピの紹介	・6月～7月にかけて歯と口の健康週間行事」をHP開催 「お弁当コンクール（噛みごたえのある食材を用いて）」を実施 ・7月に旭区「ズーラシア」にて動物・ヒトについての「歯」の役割等についてのセミナー実施	・6月～7月にかけて「歯と口の健康週間中央行事」HP開催 総アクセス数：14,033 「お弁当コンクール」応募12件 7月に旭区「ズーラシア」にて動物・ヒトの「歯やお口」についてイベント開催 小学4～6年とその保護者24組の申し込みあり	・6月～7月にかけて「歯と口の健康週間中央行事」HP開催 ・6月末に旭区「ズーラシア」にて動物・ヒトの「歯やお口」についてイベント開催	●	●	●					●	●						
11	一般社団法人 横浜市歯科医師会	・口腔疾患の予防と口腔機能育成に関する研修会の実施 ・保育所等職員に対して乳幼児保健研修会の実施 ・口腔機能発達不全症についてのセミナーの実施	・口腔疾患の予防と口腔機能育成に関する研修会の実施 ・保育所等職員に対して乳幼児保健研修会の実施 ・各区で口腔機能発達不全症についてのセミナーなどの実施	・口腔疾患の予防と口腔機能育成に関する研修会開催 82名参加 ・保育所等職員に対して乳幼児保健研修会の開催120名参加 ・横浜市歯科医師会HP内「教えて！めばえちゃん」コンテンツ内で「授乳・離乳について」「離乳食について」「赤ちゃんのお食事ツールのお話」をアップデート	・口腔疾患の予防と口腔機能育成に関する研修会の実施 ・保育所等職員に対して乳幼児保健研修会の実施 【新規】横浜市歯科医師会HP内「教えて！めばえちゃん」コンテンツ内での口腔機能発達不全に対する動画等の作成	●	●		●	●			●	●						
12	一般社団法人 横浜市歯科医師会	歯周病検診や前期・後期高齢者における歯科健診の実施。また横浜市各地区で歯周病や生活習慣病についてのセミナーを開催	・歯周病検診や前期・後期高齢者における歯科健診の実施。また横浜市各地区で歯周病や生活習慣病についてのセミナーを開催	・歯周病検診や前期・後期高齢者における歯科健診の実施。また各地区で歯周病や生活習慣病についてのセミナーを開催	【新規】歯周病検診対象年齢20歳、30歳への拡大に伴う若い世代への歯周病や生活習慣病についての啓発促進		●	●					●	●						
13	一般社団法人 横浜市歯科医師会	・保育園健診等の歯科保健指導時に「噛むことの大切さ」を指導 ・各地区で「口腔機能低下症」のセミナーで「噛むことの重要性」「口腔機能低下予防」の周知	・保育園健診等の歯科保健指導時に「噛むことの大切さ」を指導 ・各地区で「口腔機能低下症」のセミナーで「噛むことの重要性」「口腔機能低下予防」の周知	・保育所等入所児童歯科健診事業の保健指導時に「噛むことの大切さ」を指導 ・各地区で「オーラルフレイル」「口腔機能低下症」のセミナーを開催し、「噛めることの重要性」「口腔機能低下予防」の周知を行なった。	・保育所等入所児童歯科健診事業の保健指導時に「噛むことの大切さ」を指導 【新規】オーラルフレイルの新たなチェック項目「OF-5」を中心とした口腔機能低下に関する啓発媒体の作成	●		●					●	●						

No	団体名	令和6年度以降の取組	令和6年度取組計画	令和6年度取組実績	令和7年度取組計画	ライフステージ			＜基本目標1＞ おいしくおいしい「食」や食環境づくりを推進が、市民の一人ひとりの生涯を通じて健康を支える。（健康増進） 栄養バランスに配慮した食生活の推進										＜基本目標2＞ 食の多様性や横浜らしい食文化を継承し、食に関する持続可能な環境を整える。（社会・環境・食文化・食の安全と環境に配慮した食育の推進）										
						育ち・学びの世代	働き・子育て世代	老いの世代	減額食費を削減する市民を	民た栄を食養増生バランすをフ食ス食にす配る重市し	踐ら衛生す通の活る正た居市休の慣民食に携をの「の増維ふ予や持た防すもんや実か改	食と朝一食の程又は数食はク増をへ食や一食をす共食等	がよくさ増るるんで民食をへ増るやすこ	る食育民にを関心やすつてい	すう食育テのイ推進アのに数関をわ増るやボ	るが良運でいてもさ食がる事食費費費増費バ増ベラるをる増コスえとの	を産字増物校やを給ず活用しにおける取る給地等場	た農市林民増を家増体や接すを経験し	選て産ふ農地市球や民水生を産産増増増物物物者者者や・をす食意意意品品品ををををし	えやれ地て作て城い法さやる等た家市を伝民産就を承的受増しなけや「料増す伝理	や自基食すら食品的的的断な安す知全る農性市をに民持つをちいて増	る食日市科保民品かを等ら増の災や被害に備勢えめ	を産環増増増や・にす食配品品品ををををし選たふ農市林民水	る何食市ら品民かのス増行削や削減すをのため					
14	公益社団法人 神奈川県栄養士会	・（公財）かながわ健康財団主催の「健康チャレンジフェアかながわ」に参加生活習慣病予防対策を中心に展示、資料配布	・（公財）かながわ健康財団主催の「健康チャレンジフェアかながわ」に参加 測定等体験型ブース展示	・（公財）かながわ健康財団主催の「健康チャレンジフェアかながわ」に参加 ペジチェック測定とアドバイス 歯科医師会、歯科衛生士会、神奈川県とオールフレイルに関するスタンブラリー実施1回 146人	・（公財）かながわ健康財団主催の「健康チャレンジフェアかながわ」に参加 測定等体験型ブース展示		●																						
15	公益社団法人 神奈川県栄養士会	・神奈川県歯科医師会の後期高齢者歯科検診モデル事業「オールフレイル予防教室」栄養改善プログラムに協力（横須賀市、鎌倉市、三浦市。） ・横浜市歯科医師会の主催デンタルショーに参加予定 食育をテーマに展示ブースを設け、資料、レシピの配布を行う歯と口の健康週間行事に参加協力	・横浜市歯科医師会主催 歯と口の健康週間イベント後援 会員に周知	・横浜市歯科医師会主催 歯と口の健康週間イベント後援 会員に周知	・横浜市歯科医師会主催 歯と口の健康週間イベント後援 会員に周知	●	●	●					●																
16	公益社団法人 神奈川県栄養士会	・「市民活動フェア」にて栄養士会第1県民活動事業部の活動紹介を行う 様々な世代に向けた食育活動について紹介 ・レシピ配布などの会場でのフェア参加とWEB配信 ・「こどもができる簡単料理レシピ集」を作成し、このレシピを使ったこども料理教室を開催	・「市民活動フェア」に出展 様々な世代に向けた食育活動について紹介 会場での栄養相談 レシピ配布 「こどもができる簡単料理レシピ集」を使った料理教室を開催	・「市民活動フェア」に出展 実施1日間210人 様々な世代に向けた食育活動について紹介 会場での栄養相談 レシピ配布 ・健康チャレンジフェア展示ブース ペジチェック、歯科医師会とスタンブラリー実施1回 146人	・「市民活動フェア」、「健康チャレンジフェア」に出展 様々な世代に向けた食育活動について紹介 会場での栄養相談 レシピ配布 「こどもができる簡単料理レシピ集」を使った料理教室を開催	●	●	●					●																
17	公益社団法人 神奈川県栄養士会	・横浜中央卸売市場発行 栄養士会監修の「とりわけ離乳食レシピブック」を使う離乳食教室を開催 横浜市内の子育て拠点、子育てサロン、子育て広場にてお魚離れが進む世代にむけてお魚を使う離乳食料理を紹介する	・横浜中央卸売市場発行 栄養士会監修の「とりわけ離乳食レシピブック」を使う離乳食教室の開催 横浜市内の子育て拠点、子育てサロン、子育て広場にて開催する	・横浜中央卸売市場発行 栄養士会監修の「とりわけ離乳食レシピブック」を使うおさかな離乳食教室の開催 横浜市内の子育て拠点「中区のんびりんこ」、港北区子育て広場「ともとも」にて開催した。 実施4回 57組	・横浜中央卸売市場発行 栄養士会監修の「とりわけ離乳食レシピブック」を使う離乳食教室の開催 横浜市内の子育て拠点、子育てサロン、子育て広場にて開催する。			●												●									
18	公益社団法人 神奈川県栄養士会	・「かながわ食育フェスタ」に展示ブース参加し、特に親子向けにお箸の使い方を豆使いゲームなどを通して伝える	関連団体として横浜市への事業協力 ・「フレイル予防」 ・公衆衛生をテーマとしたイベント	関連団体として横浜市への事業協力 ・「フレイル予防栄養相談」神奈川区公会堂にて開催 実施回数1回 28人 ・公衆衛生をテーマとしたイベント ウエルネスポートヨコハマ ペジチェックと骨密度測定後栄養相談 実施回数1回 1,904名	関連団体として横浜市への事業協力 ・「フレイル予防」 【新規】高齢者向け料理教室開催 ・公衆衛生をテーマとしたイベント 【拡充】女性の健康づくりを視野に入れる。	●	●	●												●									
19	公益社団法人 神奈川県栄養士会	・かながわビッグレスキューへの展示 JDA-DAT（日本栄養士会並びに神奈川県栄養士会災害支援チーム）の活動周知を行った横浜市防災計画関連機関として食を通した災害支援に協力 ・災害時の備蓄食品についての動画配信、バッククッキングの動画配信をYouTubeで行っている	・かながわビッグレスキューへの展示 ・横浜市防災計画関連機関として食を通した災害支援に協力 ・地域での防災イベントに参加 災害備蓄食品、バッククッキングの紹介	・かながわビッグレスキューへの展示 神奈川総合防災センターにて開催 実施回数1回 225人 ・横浜市防災計画関連機関として食を通した災害支援に協力 ・地域での防災イベントに参加 ・市民活動フェアでミニ講話を開催 災害備蓄食品、バッククッキングの紹介 実施回数1回 8人	・かながわビッグレスキューへの展示 ・横浜市防災計画関連機関として食を通した災害支援に協力 ・地域での防災イベントに参加 災害備蓄食品、バッククッキングの紹介	●	●	●																		●			
20	株式会社 崎陽軒	2005年に「つづき博士倶楽部」に登録し都筑区内の小学校にて「シウマイから学ぶ食べ物のかがく」の食育講座を提供。また市内中学校で12年間にわたり職業講座と製造体験を実施	2005年に「つづき博士倶楽部」に登録し都筑区内の小学校にて「シウマイから学ぶ食べ物のかがく」の食育講座を提供。また市内中学校で12年間にわたり職業講座と製造体験を実施	依頼を受けて対応	2005年に「つづき博士倶楽部」に登録し都筑区内の小学校にて「シウマイから学ぶ食べ物のかがく」の食育講座を提供。また市内中学校で12年間にわたり職業講座と製造体験を実施	●								●															
21	株式会社 崎陽軒	レストランにおいて産地の書かれたメニューを提供。 市内でとれた小松菜を使用他。	レストランにおいて産地の書かれたメニューを提供。 市内でとれた小松菜を使用他。	レストランにおいて産地の書かれたメニューを提供。 市内産物でとれた小松菜を使用他。	レストランにおいて産地の書かれたメニューを提供。 市内産物でとれた小松菜を使用他。	●	●	●												●									
22	株式会社 崎陽軒	西区、都筑区、戸塚区、の食品衛生協会に所属し、区民祭りや 横浜市食品衛生協会の行事を通じ、食中毒予防の啓蒙活動、を毎年行っている	西区、都筑区、戸塚区、の食品衛生協会に所属し、区民祭りや 横浜市食品衛生協会の行事を通じ、食中毒予防の啓蒙活動、を毎年行っている	スケジュール通り実施	西区、都筑区、の食品衛生協会に所属し、区民祭りや 横浜市食品衛生協会の行事を通じ、食中毒予防の啓蒙活動を毎年行っている	●	●	●																					
23	株式会社 崎陽軒	・災害時における炊き出しとしての製品（弁当類）の継続的提供や、「ローリングストック法」の認知拡大のため、継続的にカタログ ・自社サイトにて、ローリングストック法を紹介。	・災害時における炊き出しとしての製品（弁当類）の継続的提供や、「ローリングストック法」の認知拡大のため、継続的にカタログ ・自社サイトにて、ローリングストック法を紹介。	計画通り実施	・災害時における炊き出しとしての製品（弁当類）の継続的提供や、「ローリングストック法」の認知拡大のため、継続的にカタログ ・自社サイトにて、ローリングストック法を紹介。	●	●	●														●							
24	株式会社 崎陽軒	生産工程で発生する規格外のサイズや形、余剰となってしまった食材などを使用した『横浜市×崎陽軒「もったいない」を見直そう弁当』、『横浜市×崎陽軒「もったいない」を見直そう弁当2』を発売し、市民の皆様にご購入いただくことで食品ロス削減に取り組んでいただいた。	生産工程で発生する規格外のサイズや形、余剰となってしまった食材 などを使用した『横浜市×崎陽軒「もったいない」を見直そう弁当』、『横浜市×崎陽軒「もったいない」を見直そう弁当2』を発売し、市民の皆様にご購入いただくことで食品ロス削減に取り組んでいただいた。関連企画を計画。	依頼がなかったので未実施 港南区にて、食品ロスに関して講演	生産工程で発生する食品ロスに関して資源化を中心に取り組む。 ロス自体が出ないような、工程改善などを小集団活動を行う。 また、『横浜市×崎陽軒「もったいない」を見直そう弁当』に関しては、取組依頼があれば対応。	●	●	●																				●	

ハマの元気ごはん提供店登録制度 の取組

2025年7月



健康に望ましい行動を取りやすくする環境づくり

食環境づくり



- ・健康に関心が薄い人、関心を持つ余裕がない人は、自ら健康的な食事を選ぶことが難しい状況です。
- ・誰もが健康に必要な食事の内容と量を自然に選択できるようになるためには、食品関連事業者等とともに、商品の開発や選択できる環境を整える必要があります。

取組内容

産学官が連携し、健康への関心の有無にかかわらず、誰もが健康的な食事ができる食環境づくりを推進します。
食環境づくりの枠組みを整備します。
食品関連事業者向けPR及び研修会等を開催します。



主な指標

栄養バランスのよい食事を選択できる環境づくりに資する取組を行っている店舗数

直近値

64店舗
(R6(2024)年度)

目標値

145店舗以上
(R14(2032)年度)

登録メニューの基準とロゴマーク

ハマの元気ごはんR(レギュラー)

栄養
バランスを
考えて




「ちゃんと」食べたい
一般女性やご高齢の方向け

ハマの元気ごはんL(ラージ)




栄養
バランスを
考えて

「しっかり」食べたい男性や
身体活動量の高い女性の方向け

●ハマの元気ごはん R (レギュラー)

		タイプ		
		A	B	C
				
エネルギー	450~650kcal 未満	●	●	●
主食	ご飯 150~180g	●	●	●
主菜 (肉・魚・卵・大豆製品)	必ず入れてください。 量の基準はありません。	●	●	●
副菜 (野菜・いも・きのこ・海藻・ こんにゃくの重量)	140g 以上	●	●	
	70g 以上			●
脂質エネルギー比	20~30%	●		
食塩相当量	3.0g 未満	●		

●ハマの元気ごはん L (ラージ)

		タイプ		
		A	B	C
				
エネルギー	650~850kcal	●	●	●
主食	ご飯 150~200g	●	●	●
主菜 (肉・魚・卵・大豆製品)	必ず入れてください。 量の基準はありません。	●	●	●
副菜 (野菜・いも・きのこ・海藻・ こんにゃくの重量)	140g 以上	●	●	
	70g 以上			●
脂質エネルギー比	20~30%	●		
食塩相当量	3.5g 未満	●		

3

登録店舗一覧 (令和7年6月4日現在)

番号	店舗名称	登録要件	登録メニュー名	店舗数
1	そうてつローゼン	L-A	ハマの元気ごはん弁当	市内26店舗
2	イオン・イオンリテール	R-C	ハマの元気ごはん弁当	市内11店舗
3	イトーヨーカドー・ヨークフーズ	R-C	チキンと野菜の十八穀ごはん弁当	市内8店舗
4	イトーヨーカドー・ヨークフーズ	R-C	白身魚の天ぷらと野菜の十八穀ごはん弁当	市内8店舗
5	フィオーレ	L-C	ステーキ ガーリックライス	
6	カフェレストラン洗濯船	L-B	牛たんシチューセット	
7	FUJI Petit Marché FUJI	R-A	ハマの元気ごはん弁当	市内16店舗
8	JA全農Aコープ	R-A	ハマの元気ごはん弁当	市内4店舗
9	レストランシン	L-C	しょうが焼き (中盛ライス)	
10	Deli&Cafe メルヘン	R-C	蒸し鶏とサラダのお弁当	
11	特定非営利活動法人 コミュニティサロン 釜利谷ふれあいカフェ	R-C	日替わり弁当	

登録店舗数：70店舗

内訳：
食品スーパー65店舗
(5事業者)
飲食店5店舗
(5事業者)

4

登録店舗&
お弁当メニュー紹介

Super Market



イオン・イオンスタイル
(11店舗)

ハマの元気ごはん弁当
タイプ:R-C



イトーヨーカドー・
ヨークフーズ(8店舗)



Aコープ(4店舗)



ハマの元気ごはん弁当
タイプ:R-A

そうてつローゼン
(26店舗)

ハマの元気ごはん
弁当 タイプ:L-A



FUJI・Petit Marché
FUJI (16店舗)

ハマの元気ごはん弁当
タイプ:R-A



登録飲食店&
メニュー紹介



カフェレストラン
洗濯船(磯子区)



牛たんシチューセット
タイプ:L-B

Deli&Cafe メルハン
(金沢区)



蒸し鶏とサラダのお弁当
タイプ:R-C

釜利谷ふれあいカフェ
(金沢区)



日替わり弁当(メニュー例) タイプ:R-C

フィオーレ(戸塚区)



ステーキ ガーリックライス
タイプ:L-C

レストランシン(磯子区)



しょうが焼き(中盛ライス)
タイプ:L-C

令和7年度の取組について



(1) 食品関連事業者に向けた制度説明・新規登録勧奨

健康福祉局

中食・外食のチェーン店等を対象に登録勧奨を継続
・横浜市内のスーパー、アウトパック業者への登録勧奨
・外食チェーン店への登録勧奨
・協定締結企業と連携した勧奨

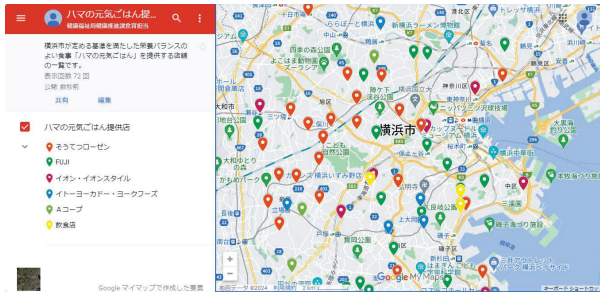
18区役所
(福祉保健課)

区内の飲食店を対象に登録勧奨を開始
・既存の取組を活用し、登録勧奨
・区民からのおすすめ店への登録勧奨
・食品衛生講習会等における制度説明及び登録勧奨

令和7年度の取組について

(2) 市民への広報

制度や登録店舗の情報を、店舗マップや料理の写真などを用いて、分かりやすく魅力的に伝える。店舗にとっても、登録するメリットを感じてもらえるような広報を検討する。



店舗情報を発信します

Instagram



(3) 飲食店をターゲットとした効果的な登録勧奨の手法の検討

(4) 共創フロントによる事業者募集

横浜市から民間事業者へ連携により解決したい行政課題(=テーマ)を示し、そのテーマに対する公民連携事業の提案やアイデア等を募集する仕組み



募集テーマ

「ハマの元気ごはん提供店」登録制度を活用した食環境づくりの推進の取組の提案

6月上旬からホームページに掲載
テーマ一覧のNo.215になります

防災・救急 | 暮らし・手続き | 子育て・教育 | 健康・医療・福祉 | 観光・イベント | **ビジネス** | 市政情報

現在位置: [横浜市トップページ](#) > [ビジネス](#) > [共創の取組](#) > [対話の場](#) > [共創フロント](#) > [共創フロント詳細](#) > テーマ型共創フロント

最終更新日: 2025年5月13日

テーマ型共創フロント

募集中のテーマ一覧

横浜市の各部署から、さまざまなテーマについて民間の皆様からの提案を募集しています。
ご提案をお考えの際は、所定の[提案様式\(ワード・20KB\)](#)を各担当課(各テーマの詳細内容に記載)へご提出ください。

横浜市 | 区役所 | Language | コールセンター | チャットボット | Google 検索 | 検索

No.	募集テーマ ※クリックで詳細 PDFへ	概要	募集期間	参考資料・関連リ ンク
213	根本プラスチック 製衣袋ケースのリ サイクル実証実験 についての提案 (PDF: 21KB)	現在、根本大として収集し焼却処理している、「プラスチック製の衣袋 ケースのリサイクルの実証実験」にご協力いただける事業者を募集しま す。	令和7年4 月1日(火) ～ 令和7年5 月30日(金)	・実証実験イメー ジ (PDF: 35KB) ・令和7年度資源 循環局業務概要 ※5に当該事業に 関する記載あり

【URL】 <https://www.city.yokohama.lg.jp/business/kyoso/kyosofront/front/syousai/theme-front.html>